

[環境保全推進]

各社で環境に対する心のベクトルをそろえ、具体的な情報と活動内容を共有しています。

富山村田製作所、ハクイ村田製作所、氷見村田製作所の3社は、地理的に近いこと、同じ圧電商品を製造していることから、2012年度よりISO14001の仕組み(EMS)を完全統合して活動しています。統合により、EMSの効率化・負荷軽減・コスト削減が進められたということはもちろんですが、省エネ、廃棄物削減、社会貢献活動、緑化活動などの具体的内容が3社間で共有され、他事業所での活動がヒントとなり、自事業所に展開していくといった効果も出てきました。今後も、3社間で効率的かつ実効性の高い環境活動に努めていきたいと思います。

環境マネジメント

ムラタは、2009年度に国内全事業所および海外全生産拠点で、環境マネジメントシステムに基づく環境経営の枠組み統合を完了。環境経営にかかわる情報を共有し、効率的で実効性の高い環境活動の推進とガバナンスの強化を目指します。

写真左より
株式会社富山村田製作所 管理部
水野 剛
株式会社氷見村田製作所 事務課
山下 義明
株式会社ハクイ村田製作所 事務課
石丸 能之



残った樹脂を再生ブロックへ。
構内の歩道や地域の美化に役立っています。

Murata Electronics (Thailand), Ltd.では、3R (Reduce, Reuse, Recycle) のコンセプトに基づいて廃棄物の削減に取り組んでいます。たとえば、生産活動で残った樹脂やプラスチックを歩道用ブロックに再成型し、構内で使用しております。また、この再生樹脂ブロックは構内のみでなく、地元地域の方々に役立てていただくなど、地域社会貢献としての役割も担っています。

廃棄物の削減

ムラタでは、2003年度にゼロエミッションを国内グループで達成しました。現在は、海外でのゼロエミッションと、廃棄物発生量そのものの削減に取り組んでいます。

写真左より
Murata Electronics (Thailand), Ltd.
Environmental Control Section
Kiathipong Somdet
Patcharin Kaiyasit
Mirth Srihongskuk



つくるときも、お使いいただくときも、
そして廃棄するときも、環境にやさしい製品を。

私たちの商品部では、デジカメ市場において成長著しいミラーレスカメラ向けのマイクロDCDCコンバータモジュール(以下、マイクロDDコン)開発を担当しています。環境配慮型製品が求められている昨今、マイクロDDコンにおいても小型・軽量化、高効率化が求められています。今回開発した製品は、関連部門との協働により、従来品と比べ製品サイズを25%削減、製品重量を22%軽量化することができました。さらに、小型化した上に高効率化も実現しております。今後もさらなる小型化、高効率化を目指し、環境に配慮した製品の開発を行っていききたいと思います。

環境配慮設計

ムラタでは、部資材購入、設計・開発、生産、使用、リサイクル・廃棄の製品の全ライフサイクルにわたる環境負荷に配慮した製品づくりを行っています。

株式会社村田製作所
応用技術商品部
(現 株式会社岡山村田製作所)
樋江井 智慶



環境保全の取り組みを紹介する活動に
ムラタセイサク君[®]、ムラタセイコちゃん[®]も活躍しています。

福井村田製作所では、当社が「身近にある安全で安心できる会社」であることを地域の方々にご理解いただくために、会社見学会を行い、環境保全に関する取り組みをご紹介します。また、子どもたちの「理科離れ」が問題視されている中、「ものづくり」を行う企業として、未来を担う子どもたちに理科の面白さを伝えるために、小学校での環境・理科学習、電子工作教室を行っています。これらの活動を通じて、地域の方々当社のことをもって知っていただき、さらには当社のファンになっていただければと願っています。

環境リスクコミュニケーション

ムラタでは、事業活動が地域社会に及ぼすリスクの最小化と問題発生時の迅速な対応に努めるとともに、ムラタの環境保全活動について地域の方々にご理解いただくため、会社見学会を開催するなどの情報公開にも努めています。

写真左より
株式会社福井村田製作所
管理部総務課
谷川 千尋
松田 伸明
管理部環境課
増永 輝紀



里山の復活やビオトープづくりを通して
工場とその周辺を自然とふれあう空間に。

アズミ村田製作所では、事業活動にともなう生態系への影響を考慮し、事業所と隣接した雑木林を「里山」の自然環境に戻す活動に取り組んでいます。また、林の中を流れる水路を利用して、多様な生きものが生息できる空間「ビオトープ」をつくることも計画しており、将来、近隣の小中学生向けの自然観察用教材として、また近隣住民の方々および従業員の憩いの場として活用されることを目指しています。今後も、生物多様性に富む社会づくりに向け、環境保全につながる多彩な活動を未来に向かって展開していきます。

生物多様性の保全

ムラタでは、事業活動と生物多様性の関わりを考え、以前より生態系の保全や再生活動に力を入れてきました。2011年1月には環境方針の中に生物多様性の保全に関する行動指針を追記し、これらの活動をさらに加速するとともに、従業員の生物多様性保全の重要性に関する意識向上にも努めています。

写真左より
株式会社アズミ村田製作所
事務課
小林 弘
矢花 美香
降幡 清治



航空輸送からフェリー輸送へ、
物流でのCO₂削減1,170tを達成しました。

無錫村田电子有限公司では、環境負荷軽減のため物流CO₂削減に取り組んでいます。日本からの海外拠点向け貨物の多くはエアで出荷されており、当社向けの貨物もボートで出荷されるのは一部のみでした。そこで私たちは、本社物流部門のサポートを得て出荷部門と協力し、2012年3月より日本からの出荷に海上フェリーを導入しました。さらに、この対象貨物を順次拡大したことにより、エアで出荷した場合に比べて、2,926tから1,756tと2012年度トータルで1,170tのCO₂排出量を削減することができました。今後も、物流CO₂削減に向けて積極的に取り組んでいきたいと思います。

環境配慮型物流・包装の推進

製造段階だけでなく、製品を輸送する物流段階においても環境負荷削減に取り組んでいます。輸送の効率化でCO₂を削減するとともに、包装材を削減して廃棄物を減らしています。

写真左より
無錫村田电子有限公司
管理統括部
鍾 偉躍 (Zhong Weiyue)
無錫村田电子有限公司
管理部
楊 愛華 (Yang Aihua)
沈 她 (Shen Ta)

